

児童小部伊部・前備

作業車見学し 道路管理理解

国道事務所が出前講座

国土交通省岡山国道事務所による出前講座が15日、伊部小（備前市伊部）で開かれ、6

年生34人が工事関連の車両見学や座学を通じて、道路の維持管理の役割などに理解を深めた後、高所作業車のデ

た。

同事務所が国道2号の維持管理を担当している大林道路（東京）と共同で実施。高所作

業車や路面清掃車、散

水車といった車両計5

台を校庭に並べた。児

童は散水作業を見学し

た後、高所作業車のデ

ッキに乗って高さ12メートルまで上昇したり、パトロールカーに試乗したりして楽しみながら見た。

見学に先立ち行われた座学では、同社備前営業所工事長の小井

住孝義さんらがプロ

ジェクターを使い、道

路の舗装や清掃、ガ

ドレールの補修、落

物回収といった維持管

理業務を説明。「道路

は大切なライフライ

ン。常に安全で快適に

使ってもらえるよう努

めていく」などと語っ

た。

井上優花さん（11）は

「道路を守るため、多

くの人がいろんな仕事

をしていることがよく

分かった」と話してい



高所作業車のデッキに乗って上昇する伊部小児童

た。常に見学に先立ち行われた座学では、同社備前営業所工事長の小井住孝義さんらがプロジェクターを使い、道路の舗装や清掃、ガドレールの補修、落物回収といった維持管理業務を説明。「道路は大切なライフライ